

災害現場で精神ケア

## DPA T先遣隊

### 2機関と県協定

県は、災害現場で被災者の精神医療・保健活動を行う「精神保健災害医療チーム（DPA T）先遣隊」として国に登録された徳島大学病院（徳島市）、TAKAこころの医療センター（同）と、派遣に関する協定をそれぞれ結んだ。

DPA T先遣隊は、災害発生から48時間以内に被災地入りし、ケアのニーズ把握や支援の受け入れ体制づくりなどを行う。県外に派遣するだけでなく、県内で災害が起きた場合は、県外からの支援を受け入れる本部の立ち上げを担う。

県庁で27日に締結式があり、後藤田正純知事と徳島大学病院の香美祥一院長、TAKAこころの医療センターの田岡雅世理事長が協定書に署名した。

県内でDPA T先遣隊に登録された医療機関は、これまで県立中央病院だけだった。南海トラフ巨大地震に備えた体制を強化するため、県が協力を呼びかけた。

（城福章裕）